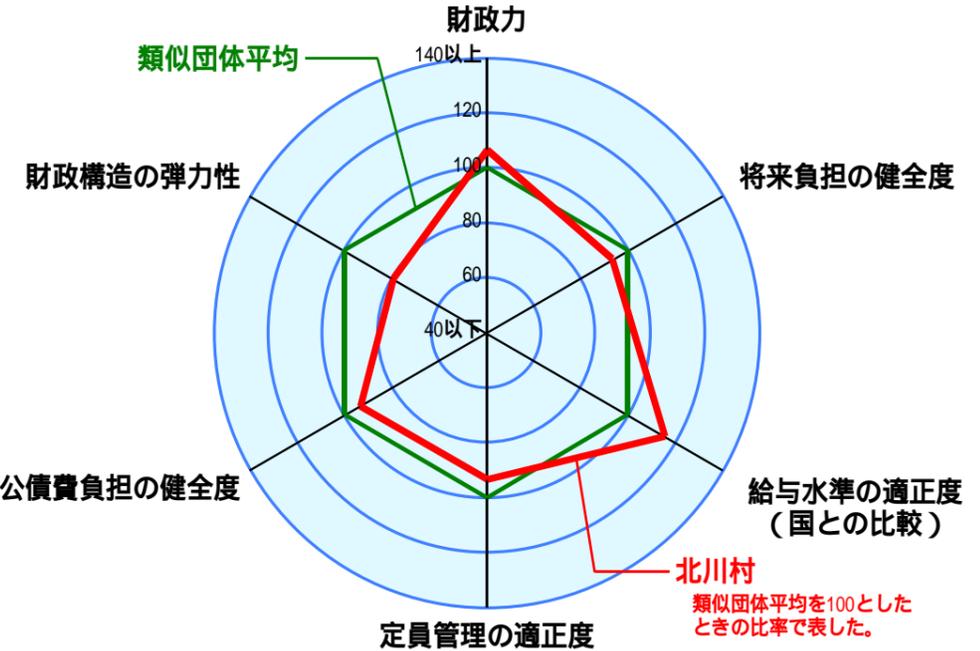
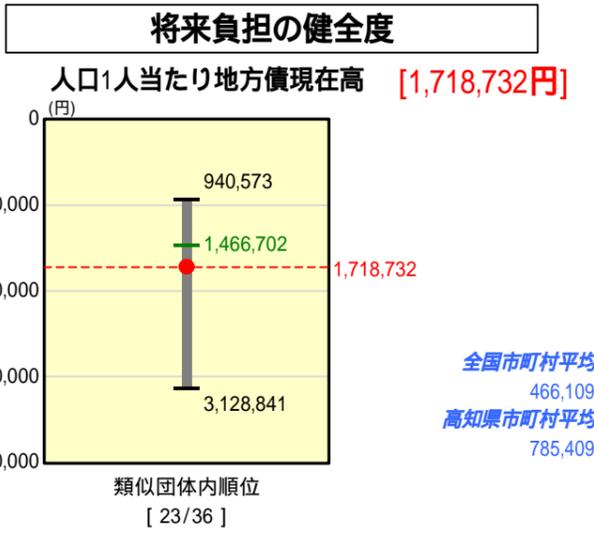
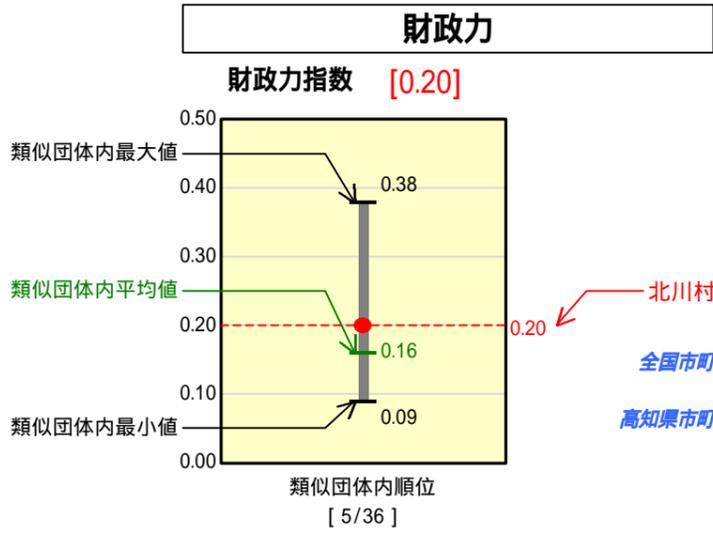


# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

## 高知県 北川村

人口	1,578人(H17.3.31現在)
面積	196.18 km <sup>2</sup>
歳入総額	2,055,668千円
歳出総額	1,864,268千円
実質収支	28,449千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

- 【財政力指数】
  - ・歳入で地方税（固定資産税）について電源開発株式会社の固定資産が多いため類似団体を上回っている。しかしながら村民税については、少子高齢化の影響を受け、年々減少している。
- 【経常収支比率】
  - ・平成16年度の経常収支比率は100を超え、財政の硬直化が極まった。原因としては普通交付税の減少と人件費の増加や公債費がピークを迎えた為、経常収支比率が上昇した。
- 【起債制限比率】
  - ・「モネの庭」開発に伴う償還金が始まった事に加え、その他の償還金もピークを迎えたため、起債制限比率が上昇した。
- 【人口1人当たり地方債現在高】
  - ・近年、「モネの庭」開発や中岡慎太郎街道の開設等大型プロジェクトが続き、それに伴い起債の発行が多くなったため。
- 【ラスパイレス指数】
  - ・退職者が多く、また、それに伴う新規採用を控えているため、全体の給与額が大きく低下した。
- 【人口1,000人当たり職員数】
  - ・広域連合への職員派遣や県立北川青少年の家に職員を配置しているため、職員が多くなっている。

